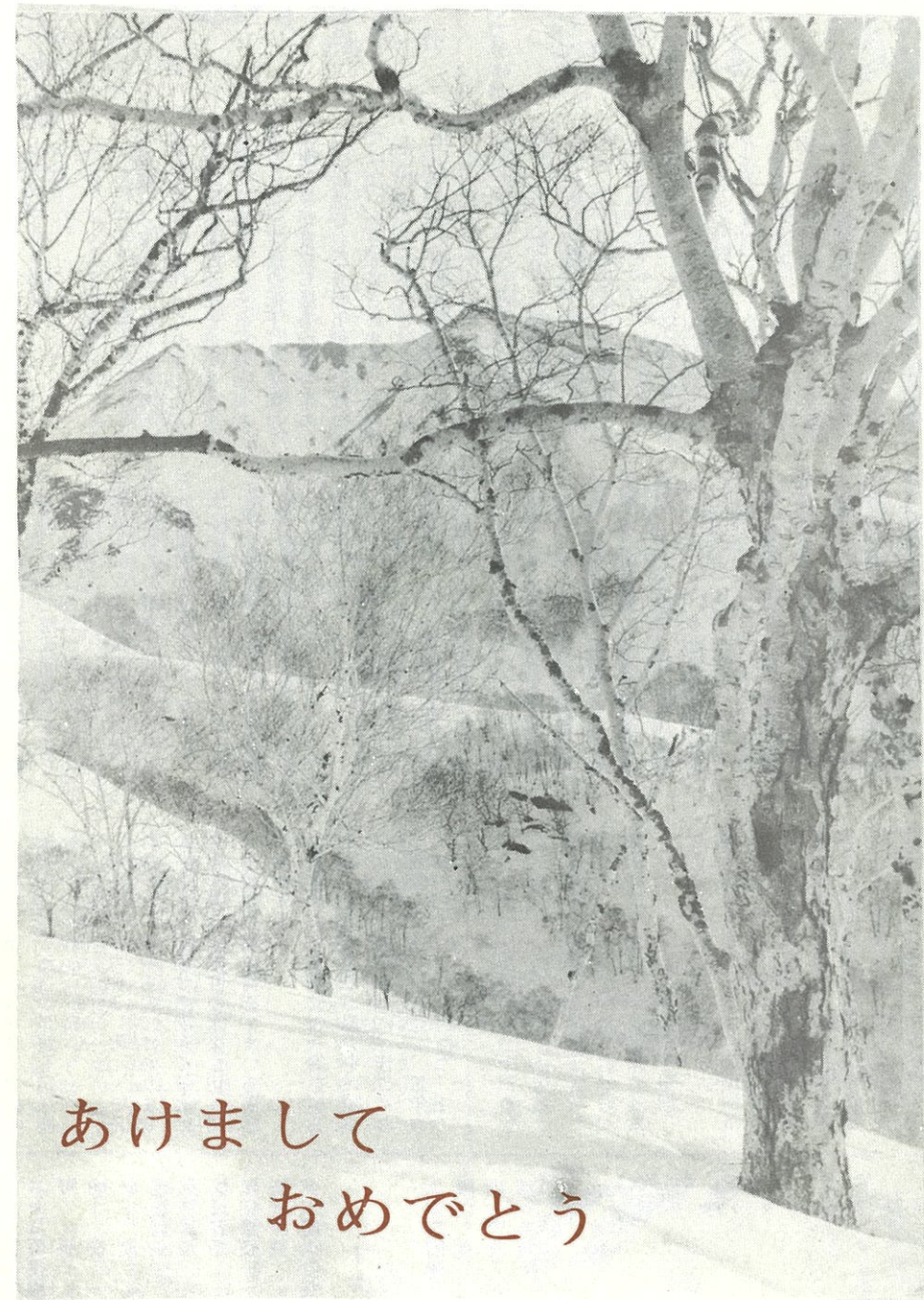


広報 **ニセコ**

昭和54年1月1日発行

No. 203

ニセコ町役場総務課



あけまして
おめでとう

(写真 阿部 栄氏提供)

昭和54年 **1** 月号

たいせつに保存を
あとでお役に立ちます。

年頭のごあいさつ

明るく豊かな郷土づくり



ニセコ町長 遠藤 京作

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。

皆さんのご支援をいただいて第三期目の町政を担って最初の昭和五十四年の輝かしい新春を皆さんとともに迎えてきます事を心から感謝し、お慶びを申し上げます。さて、昨年をふり返つてみますと、国の経済情勢は依然として低迷を続け、円高や構造不況、それに厳しい雇用環境、また稲作の大きな減反や二百海里問題など、幾多の問題を抱えた多難な年でありました。また農業を基盤とする本町においても、五月下旬から六月上旬に低温があつた以外は記録的

な高温にみまわれ、このため水稲は二年連続の豊作となりましたが畑作は降水量の不足とあいまつて総体的に減収とみられ、特に馬鈴薯のライマン価の低下、青果類の値崩れ等が目立ち農業を営むものには悲喜こもごもな年であつたのではないかと推察されます。

しかし、そのなかで全国的に多発している交通事故死が本町はゼロをめざして努力してまいりました。十二月二十日現在で九四日間続いていること、また火災についても発生件数が一件で例年に比較し、大巾に減少していること、更には滋賀県マキノ町と姉妹都市提携を結び、交流をはかつたことなどは、大変明るい話題ではないかと存じます。

また、町政につきましても、明るく豊かな住みよい町づくりをめざして諸施策を進めてまいりました。前年度の町政の柱である生活環境の整備として、町道の改良舗装市街地簡易水道の改良、農村情報連絡施設としての同報無線の設置

また、農業基盤整備の確立として新農業構造改善事業の着手、と畜場浄化槽の新設、更には体育文化の振興としてファミリースポーツセンター用地的整備、有島記念館の開館、そして地域開発の推進としては勤労者いこいの村の建設、福井地区ゴルフ場造成の推進など、その他多くの事業について、それぞれ積極的に進めてまいりました。これもひとえに町議会、また皆さんのご理解とご協力によるものと深く感謝を申し上げます。

なお、本年の町政につきましても、これをめぐる諸情勢は依然として厳しいものと予想されますので抑制型予算を余儀なくされますが、私たちの住む町がよりよく住みやすい町とするためにファミリースポーツセンター、公営住宅の建設、農免農道の整備、また新農業構造改善事業による土地基盤の整備、そして本年、特に重点施策として考えている地域開発の推進など計画しております。

地域開発については、四季の景観にめぐまれていくニセコ山系の開発を意欲的に進めるべく、ニセコ開発株式会社また、その他の企業と協働しながらはかつていきたいと考えております。更には、勤労者いこいの村の建設、大規模レクリエーション基地



謹んで新年のお喜びを申し上げます

- ニセコ町役場
- 長 遠藤 京作
 - 助 役 菊地 哲夫
 - 取 入 役 川島 与作
 - 総務課長 横山 利雄
 - 税務課長 中村 豊
 - 住民課長 沼田 三美
 - 産業課長 飯原 富
 - 施設課長 高木 清
 - 商工観光室長 奈良清太郎
 - 外職員一同

- ニセコ町議会
- 議長 榎原 伊織
 - 副議長 瀬戸 常重
 - 議員 大橋定太郎
 - 吉岡 明男
 - 芳賀 政一
 - 三橋 博
 - 浜本 次一
 - 松原 章
 - 千葉祐一郎
 - 加賀 茂
 - 酒井 武雄
 - 小川 春美
 - 佐藤 和夫
 - 一宮 春雄
 - 今井幸太郎
 - 大場 勇
 - 南谷 良助
 - 米田 斉
 - 外職員一同



ニセコ町議会議長 榎原 伊織

町民のみなさん明けましておめでとうございます。

希望に輝く昭和五十四年の新春をみなさんとともに迎えてお祝いできますことはまことに喜ばしく存じます。

昨年は、融雪後一時低温のため



後志支庁長 町 田 真也

管内のみなさま、明けましておめでとうございます。

昭和五十四年の新春をみなさんとともにお祝いできますことは、このうえない喜びであります。

昨年一年間をふりかえつてみますと、円高や構造不況による雇用問題など、依然として厳しい経済情勢にあつて、住民のみなさまに

農作物に対する影響が心配されておりましたところ、その後まじめにみる高温と好天に恵まれ、作付時のおくれは一気に回復し、水稲では昨年引き続いて豊作を得ることができましたが、畑作では例年になく異常高温のため、馬鈴薯はライマン価の低下やビートの根腐れが多発するなど、またメロンやスイートコーンなどではこれら気象条件や稲作転換政策のはね返りを受け価格が暴落し畑作農家にとってはまことに不毛な年で残念なことでありました。

一方かつての高度経済成長のひずみによる後遺症は今もついでいやすことができず、御承知のような不況につぐ不況で円高と相まつてとりましても、大変御苦労の多い年であつたと存じます。

しかしながら、幸いにして夏季の好天候に恵まれ、農作物では米果樹などが豊作であつたことと、あるいは減産問題の中にあつて漁獲量がほぼ昨年並であつたことなどは、明かるい話題でないかと思

います。また、昨年は、新しい北海道づくりのための「北海道発展計画」がスタートした意義深い年でもありました。

管内をみますと、南羊蹄に畜産基地の建設が始まったこと、積丹、島牧沖における大規模な漁場づくりが開始されたこと、支笏洞爺国立公園羊蹄山周地に

国内経済は一向に進展がみられず中小企業はもとより大型倒産が相次ぎ、完全失業者はすでに百十五万人を超える現況にあります。

しかし、こうしたことは地方財政にも大きく影響を及ぼしておりますが、本町においては、このような悪条件のなかで道路の整備、河川改修、農道の整備や同報無線の導入などそのほか本町の産業や生活基盤の整備が着々とすすめておられ、更には滋賀県のマキノ町と姉妹都市の提携をするなどニセコ町の建設が促進されておりますことは町当局の努力はもちろん町民みなさんの御協力によるものでまことに御同慶といたすところであります。

隣接して、青少年の森が着工されたこと。

ニセコ山麓に勤労者いこいの村の建設が始まつたこと。このほか、岩内町における年金保養センターの竣工をはじめ、保育所の建設が二ヶ所、共和高校の道立移管など。

あすの後志の郷土づくりを、市町村長さんをはじめ住民のみなさまの御努力、御協力によつて着実にすすられるに至りましたことをあらためて感謝を申し上げます次第でございます。

さて、本年は、北海道新幹線鉄道の着工の見通しができたこともあり、北国に住む私たちにとつてまた新しい活力が生まれるものと信じるものであります。

本年は、昨年に引き続き厳しい経済情勢が予想され、特に貿易収支の黒字と円高により米国などの圧力によつて、農畜産物の輸入が増大するなど農業に対する情勢は決して楽観を許すことはできませんが、本年から予定されている新農業構造改善事業、農村工業の導入その他農業基盤の整備を一層促進させ、これに期待をもつて取り組み努力することにより道が開かれるものと信じます。

また、このほか商工業の振興、観光開発、教育や過疎対策など本町として解決しなければならぬ懸案事項が山積しておりますが、町議会といたしましては鋭意これら実現に一層努力いたす所存であります。

申すまでもなく、管内は、道でも屈指の多雪地域でありますのでこの厳しい自然条件にあつて、いかにして健康で明かるい冬の生活をすごすかが最も大切であると思

います。この意味におきまして、諸産業の推進は勿論ですが、住宅環境の整備促進、道路の除排雪の拡充などを積極的にすすめることにも、冬季道民スポーツ大会や今年で四回目を迎える北海道雪の祭典などにも、あすの後志へ向つて諸般の対策を推進してまいらるる決意であります。

昭和五十四年の年頭にあたり、みなさまの御健康と御多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつと致します。



それぞれの持場で生かせ火の用心

羊蹄山ろく消防組合

明けましておめでとうございます。

毎年火事のない明るい「まち」にしようと思つていますが、ちよつとした不注意で火事が起き、財産は勿論、生命まで失なつていきます。各人が、それぞれの持場で責任をもつて、火の取扱いに注意し、今年こそ火災のない明るい「まち」にしましょう。

昨年組合管内で火災により一億三千万円余りの損害と一名の尊い人命を失なつております。火災は勿論、火災による死者を出さないよう注意しましょう。

社会人としての新しいスタート 1月15日は成人式

昭和23年にスタートしたこの国民の祝日も今年で31回目。社会への門出を祝う「成人式」は、おとなになつたことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます行事として定着してきました。
今年の成人式は、昭和33年1月16日から昭和34年1月15日までに生まれた方をお祝いし、1月15日「成人の日」午前10時から公民館で行ないますので該当者は全員ご参集下さい。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 〔本通二〕 | 氏家 裕子 | 〔光荣〕 | 松田 京子 |
| 〔本通三〕 | 齊藤 慎一 | 〔共栄〕 | 佐藤 昭典 |
| 〔本通五〕 | 羽生 玲子 | 〔里見〕 | 日野浦一也 |
| 〔本通六〕 | 紺野由美子 | 〔小花井〕 | 及川真知子 |
| 〔本通七〕 | 成兼真弓美 | 〔宮田〕 | 高田 生二 |
| 〔本通九〕 | 菊地かほる | 〔富川〕 | 川原 与文 |
| 〔本通十一〕 | 中野 恵子 | 〔相馬〕 | 芳賀真千子 |
| 〔本通団地〕 | 横嶋 律子 | 〔西富〕 | 清川 武 |
| 〔富士見〕 | 伊藤智加子 | 〔柏民 元一〕 | 山崎 敬二 |
| 〔有島団地〕 | 浜谷久美子 | 〔林 幸博〕 | 佐々木幸雄 |
| 〔遠藤 淑子〕 | | 〔三セコ〕 | 佐竹まり子 |
| 〔藤倉 千秋〕 | | 〔桂台〕 | 大道キヨ子 |
| 〔中央一〕 | 折内 光洋 | 〔尾ノ上〕 | 大道 紀子 |
| 〔中央二〕 | 清水まさ江 | 〔藤山〕 | 大道キヨ子 |
| 〔中央五〕 | 藤沢多佳子 | 〔滝台〕 | 林 孝市 |
| 〔松岡〕 | 川口 和男 | 〔東山〕 | 阿部真智子 |
| 〔元町〕 | 佐々木恵子 | 〔高瀬 真一〕 | 千葉 敬貴 |
| 〔新興〕 | 辻 英明 | 〔温泉〕 | 佐藤 義昭 |
| 〔有島二〕 | 松井 悦子 | 〔西山〕 | 奥村田鶴子 |
| 〔豊里〕 | 横山 俊幸 | 〔王子〕 | 伊藤 隆 |
| 〔東〕 | 麻生 裕久 | | 門谷 元嗣 |

二十歳を記念して 国民年金に加入しよう

満二十才になると国民年金に加入できます。
若い人は、とかく「老後なんてまだまだ先の話」と思いがちでしょうが、将来受け取る年金は加入が早ければ早いほど有利なのです。今後、老人の占める割合は増える一方で、老後の生活設計は、若いうちから考えておきましょう。
そのためにも、二十才になつたのを機会に「国民年金」に加入しましょう。

ただし厚生年金などの公的年金に加入している人は加入する必要はありませんが、他制度の配偶者や昼間部の大学生のみなさんは希望することによって加入することができます。
国民年金に加入して、老後の暮らしを、より豊かなものにしたいためです。
保険料は一ヶ月二千七百三十円（四月から三千三百円）です。



冬山遭難事故防止について

本格的な冬山のシーズンがやってきました。「慎重な行動があなたを守る」ことを忘れず、つぎのことがらを必ず守って下さい。

◎登山計画は綿密に

・山を選ぶ前にまずパーティーを選び、次にパーティーの体力、技術経験に応じた山を選ぶことが大切。

◎準備と食糧は十分に
・冬山では吹雪や豪雪のため、行動不能になることが、しばしばあります。最悪の状態に備えて装備と食糧は十分に準備しましょう。

・冬山は悪天候が普通です。予備の日をじゆうぶんにとり、無理のない、余裕をもった日程を組もう。

◎行動は慎重

・常に気象状態に注意し、天候が悪化したときは計画を変更し安全な場所に留まるか引き返す勇氣をもとう。

・荒れた天候等によりコースを迷ったときは、落ちついて自分の位置をたしかめてから行動しましょう。

◎登山届けを出そう

・出発前に登山計画を作り、警察が所属する山岳会、職場、学校等に出し、行動日程を明らかにしておこう。

謹んで新年の
お喜びを申し上げます

- | | | | |
|----------------|-----------|-----------------|-----------|
| 二セコ町農業委員会 | 会長 房雄 | 二セコ町監査委員 | 片山 英夫 |
| 会長代理 大橋樫太郎 | 委員 南谷 良助 | 二セコ町選挙管理委員会 | 委員 工藤 賢司 |
| 委員(喪中欠礼) 麻生 正治 | 委員 大栗 岩夫 | 委員 高田 一郎 | |
| 森崎 広志 | | | |
| 大田 信平 | | | |
| 亀田 満吉 | | | |
| 大橋定太郎 | | | |
| 堀田 秀夫 | | | |
| 倉地 勝義 | | | |
| 田中 和夫 | | | |
| 高木 万吉 | | | |
| 田中 勲 | | | |
| 千葉 二郎 | | | |
| 横山 義秋 | | | |
| 伊藤 孝三 | | | |
| 齊藤 正一 | | | |
| 外職員一同 | | | |
| 二セコ町教育委員会 | 委員長 加賀谷昭二 | 二セコ町固定資産評価審査委員会 | 委員長 榎内善太郎 |
| 委員 大木 勉 | 委員 大橋定太郎 | 委員 笠木 申一 | |
| 委員 鈴木 喜市 | 委員 大栗 岩夫 | | |
| 委員 篠原 信夫 | | | |
| 委員 春日井 亨 | | | |
| 教育次長 日置 義雄 | | | |
| 教育次長 外職員一同 | | | |
| 二セコ町社会教育委員 | 委員長 片山 幸作 | 二セコ町民生委員 | 委員長 渡辺 富一 |
| 委員 本間 岩男 | 委員 大栗 岩夫 | 副委員長 大栗 岩夫 | |
| 委員 阿部 一夫 | | | |
| 委員 大島 直司 | | | |
| 委員 寺沢 一郎 | | | |
| 二セコ町立保育所 | 所長 吉村 民司 | 二セコ町観光審議会 | 委員一同 |
| 外職員一同 | | | |
| 有島記念館運営委員会 | 委員一同 | | |

町の目録

- | | |
|-----|----------------|
| 1日 | 青年学級開講式 |
| 4日 | 公会会 |
| 5日 | 福井地区区国営真轄明渠完成式 |
| 7日 | 成人病相談 |
| 7日 | 例月出納検査 |
| 7日 | 職員採用試験 |
| 7日 | と畜場運営協議会 |
| 15日 | 学校給食運営委員会 |
| 18日 | 交通安全指導員会議 |
| 18日 | 体育指導員会議 |
| 19日 | 町議会定例会 |
| 19日 | 開拓記念碑除幕式 |
| 20日 | 農業委員会総会 |
| 20日 | 有島記念館運営委員会 |
| 21日 | 特別職報酬等審議会 |
| 21日 | 社会教育委員会 |
| 21日 | 土木建築工事現場代理人表彰式 |
| 23日 | 第二回モイワスキ大会 |
| 27日 | 教育委員会 |
| 30日 | 御用納 |



郵便局だより

明るい生活設計

簡易保険は創業以来、常に「郵便局の生命保険」として皆様のくらしにとけこんで、病氣や事故、お子さまの教育、老後の生活に対する準備資金として、明るいくらしづくりのお手伝いをしながら堅実に発展してまいりました。その結果、ご契約いただいた契約高は三八兆円を超え、件数も五〇〇万件に達する大きな成長を上げております。

住宅、道路の建設など豊かで住みよい社会をつくるために役立つと共に、生命保険本来の保障の提供と合せて、その機能を高く評価されております。

この機会に簡易保険にご理解をいただき、是非ご家族そろってご加入下さい。

○お子さまの学資金の準備に：学資保険

○就職、結婚の資金プランに：成人保険

国をささえる若い力 自衛官募集

今年高校を卒業のみなさん、高校生活最後の冬休みですね。とここで就職は決まりましたか。向学心に燃えるあなたにとつて将来に役立つ技術を身につけながら逞しい体力をつくり、心がけ次第で大学の夜間部で、通信教育で学ぶことができる自衛官をおすすめします。

くわしくは……
 俱知安募集事務所
 (電話〇一三六二二二一
 一一九五内線七九)
 又は、ニセコ町役場総務課にご連絡下さい。

善意に感謝

▽愛情銀行に預託

- 田中清次さん (本通四) 十万円
- 香典返しを廃して
- 浜塚涼子さん (本通十) 七万円
- 全快祝返しを廃して
- 木村昇さん (東山) 二万円
- 快気祝返しを廃して

水道管故障の応急処置

水道管が凍りついたり、破裂したときの応急処置は、次のようにしてください。

【凍つて水が出ないとき】

凍つたと思われる水道管の露出した部分に布やタオルを巻きつけてその上から、少しずつ熱湯をかけてください。凍つたのがとけて水が出てきます。ただし、熱湯を急にかけないでください。水道管が破裂することがあるからです。

【破裂したとき】

まず、元の止水栓をとめてください。止水栓がわからなかつたり止められないときは、破裂した部分に布やテープなどを巻きつけてとにかく水を止めるようにしましょう。その上で役場水道係や水道指定工事屋馬場竹男さんに修理を申し込んでください。

戸籍の窓口

(53年11月末現在)

男………2,259人
 女………2,426人
 計………4,685人
 世帯数…1,300世帯

11月21日から
 12月15日まで
 (住民課窓口受付分)

ご結婚 おめでとう。



簡原 正一=小笠原ふじえ (温 泉)
 菊地 昭英=日置千守里 (富 見)
 小野寺龍喜=佐々木真理子 (本通10)
 佐藤 洋一=佐藤 紀子 (小 花 井)
 高橋 直視=沢田みどり (宮 田)

お誕生 おめでとう。



吉岡 理恵 登 (ニセコ)
 江川 祐紀 秀 則 (本通団地)
 松田 美雪 安 勝 (滝 台)
 高田 育弥 明 夫 (北 栄)
 已扇 好昭 千代喜 (西 山)
 郡司 祐子 一 夫 (本通11)
 小貫 敬 正 順 (本 通 4)

おくやみ 申し上げます。



田中 元重 84才 (本通4)
 大道 スワ 70才 (上 富 栄 川)
 渡辺 英吉 59才 (本 尾)
 奥村 そう 79才 (西 北)
 山下 清智 52才 (黒)